



“未来へつなぐ、水とみどりにあふれた
健康で心やすらぐまち”をめざして



エコシティ八王子

6.1
令和3年(2021年)
vol.13



6月は「環境月間」 環境にいいことしてみませんか

国連では、6月5日を「世界環境デー」と定めています。これは、昭和47年(1972年)6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。

この日をきっかけに、環境にやさしい取り組みをはじめてみましょう!



おうち時間を
涼しく！

みどりのカーテンを作りませんか？

これから暑くなる夏、屋外だけでなく、家の中にいても熱中症は起こります。暑い日中や夜になつても気温が下がらないときは、エアコンをうまく活用することが重要です。また、「みどりのカーテン」を設置すると、植物の葉で日差しを遮ることで、温度上昇を抑えて涼しくなる効果が期待できます。

市では、地球温暖化防止の一環としてみどりのカーテンを普及するため、「みどりのカーテンコンテスト」を実施します。おうち時間で楽しくみどりを育てて、みなさんの力作をコンテストに応募しませんか。

■対象：市内でツル性の植物（一年草）を使い、みどりのカーテンを設置している方や団体

■応募期間：7月1日から8月31日まで

■応募方法：環境政策課、各事務所、クールセンター八王子またはホームページで配布する応募用紙に必要事項を記入し、直接、郵送またはEメールでクールセンター八王子（☎656・3103 ✉info@coolcenter802.tokyo）へ



市のホームページでは、「みどりのカーテンコンテスト」の詳細、みどりのカーテンの作り方、昨年度の受賞作品を公開しています。



楽しく集めよう「はちエコポイント」

「はちエコポイント」とは、家庭における省エネ等の環境にやさしい行動の実践と定着を支援するため、エコアクション（環境配慮行動）の取り組みに対してポイントを付与し、そのポイントを商品と交換することで、CO₂排出量の削減を促進する地球温暖化対策の取り組みです。

みどりのカーテンコンテストへの応募、省エネ講座、環境フェスティバルなどのイベントへの参加等をポイント付与対象行動としています。詳しくは市のホームページまたは、右の二次元コードからご覧ください。



問 環境政策課

☎620・7384 ✉626・4416



▲交換商品（一例） ※変更する場合があります。

～豊かなみどりを次世代に～ 「みどりの保全基金」にご協力ください

市内に残された貴重なみどりを市民共有の財産として保全し、緑化の推進を図るために「みどりの保全基金」を設置しています。八王子の最大の魅力である尊いみどりを次世代に継承するため、市民や事業者の皆様からのご寄附をお待ちしています。



問 環境保全課 ☎620・7268 ✉626・4416

「森のお手入れボランティア」に参加しませんか

高尾の森自然学校では、八王子市川町に残された貴重な里山を守るための保全活動「森のお手入れボランティア」の参加者を募集しています。初心者の方も大歓迎。森林整備ワークショップも実施しています。

詳しくは、高尾の森自然学校ホームページをご覧ください。

問 高尾の森自然学校 ☎673・3844
✉takao-sizengakkou@7midori.org



～清流を次世代に～

下水道への接続できれいな川を

下水道が整備された地域では、くみ取りトイレや雑排水を速やかに下水道へ接続しなければなりません。しかし、令和2年度末時点では3,769件もの未接続物件があります。未接続物件からの生活排水は川を汚す原因になるほか、悪臭により生活環境に悪影響を及ぼしています。

下水道接続をさらに促進するため、未接続物件所有者に対し「下水道接続指導要綱」の「特別指導」により下水道接続を強く求めるほか、悪質な所有者には、その氏名などを公表することがあります。

問 水再生施設課 ☎656・2282 ☎644・2411



湯殿川の様子

雨水浸透・貯留槽設置のお願い

河川や湧水の水量を確保するため、雨水浸透施設に最大9割(上限287,000円)、雨水貯留槽に最大5割(上限30,000円)の設置補助金を交付しています。

雨水浸透施設は、都市型水害等の軽減に役立ちます。また、雨水貯留槽の水は庭の水やりなどに利用できるほか、災害時への備えにもなります。

問 水環境整備課

☎620・7388 ☎626・3019

環境市民会議で活動してみませんか

一緒に活動していただける仲間を募集しています。地区内に在住・在勤・在学の方ならどなたでも参加できますので、皆様のご参加をお待ちしています。

詳しくは、市のホームページまたは右の二次元コードからご覧ください。



問 環境政策課 ☎620・7384 ☎626・4416

自然体験講座に参加しよう

環境市民会議では、地域の身近な自然を紹介する自然体験講座を開催しています。川遊びや山遊びの自然体験、植物の観察と散策、地域の歴史や名所めぐりなど様々なコースを用意しています。

八王子の新たな魅力を発見してください。



開催予定

- ◆9月12日(日)
「浅川ふしき探検」
- ◆9月20日(祝)
「里山探検隊」
- ◆10月17日(日)
「多摩丘陵の植物を観察しながら歩こう」
詳しくは広報で随時お知らせします。

<環境市民会議ってなに?>

市内で6つの地区に分かれ、市民・事業者の皆様が主体的に環境保全活動を実施している団体です。八王子市環境基本条例に基づいて平成14年7月に設立されました。



こんな活動をしています／

今日は朝から、浅川の水生生物と水質の調査を行いました。オイカワやカワムツ、シマドジョウなどたくさんの魚を見ることができました。



浅川のオイカワ



今日は一日、竹林の整備に参加しました。適正に管理しないと竹林はどんどん広がってしまうそうです。切った竹はダンボールコンポストの基材に使ったり、ほうきを作ったりと有効活用することも大切です。

ざつがみ
“雑紙”は燃やさず資源として再利用を!

簡単です

必要なものは
広報2枚・のり
※A4サイズ
が入ります。

自分で作る雑紙袋



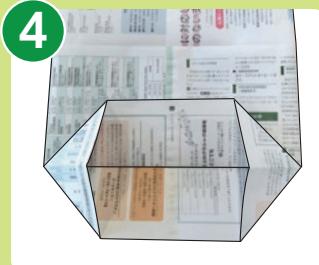
広報を縦に2枚並べ、
数cm重ねてのりづけ
します。



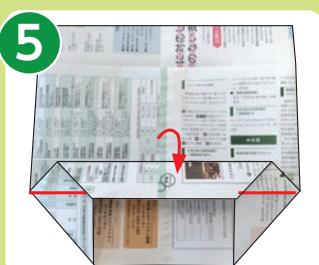
中央で数cm重なるよう
に折り、重なった部分を
のりづけします。



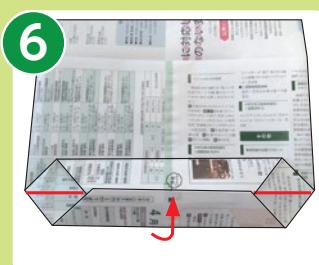
底を10cmくらい
折ります。



写真のように、
底を開きます。



赤線よりも、少し下に
はみ出すように折り
ます。



もう片方も赤線より少
し上にはみ出すように
折ります。



一度開き、赤で示した
部分をのりづけします。



底が完成しました。



左右のマチを作ります。
赤線の位置で折ります。



袋を広げ、マチを
整えます。



完成！ひもで十字にし
ばって「雑誌・雑紙」の日
に出してください。



作り方を動画で
見れます。

問 ごみ減量対策課 ☎620-7256 FAX626-4506

来年
4月1日から
ごみ・資源物の
出し方が変わります

※詳細は、10月1日発行予定の広報特集号「ごみ
ゼロ通信」でお伝えします。

※10月頃から、各市民センター等で市民説明会
を開催するほか、出前講座も行います。

問 ごみ減量対策課 ☎620-7256 FAX626-4506

缶・びんを出す時は
中身を取り除いて



タバコの吸い殻やジャムなど中身の入った
缶・びんが資源物に出されることが増えています。
中身を取り除いて出してください。



※汚れたままの缶・びんは収集しません。
※中が汚れていれば、残り水等で軽く
すすいで出してください。

問 ごみ総合相談センター

☎0570-550-530 (ナビダイヤルをご利用できない
場合は☎696-5377 FAX692-0900)

